

山陽小野田市 / 地方公共団体

山陽小野田市役所本庁舎 / 山口県山陽小野田市

山陽小野田市は、山口県の瀬戸内海側に位置する人口約6万人の市です。

本市では、「活力と笑顔あふれるまち スマイルシティ山陽小野田」をキャッチフレーズとして、多様な担い手が協力してまちづくりに取り組む「協創によるまちづくり」による「住みよい暮らしの創造」を推進しています。

その一環として、防災体制の充実を基本施策のひとつとし、災害への対策に取り組んでいます。



外観

補助事業の概要

導入設備：停電対応型GHP 56kW×2台

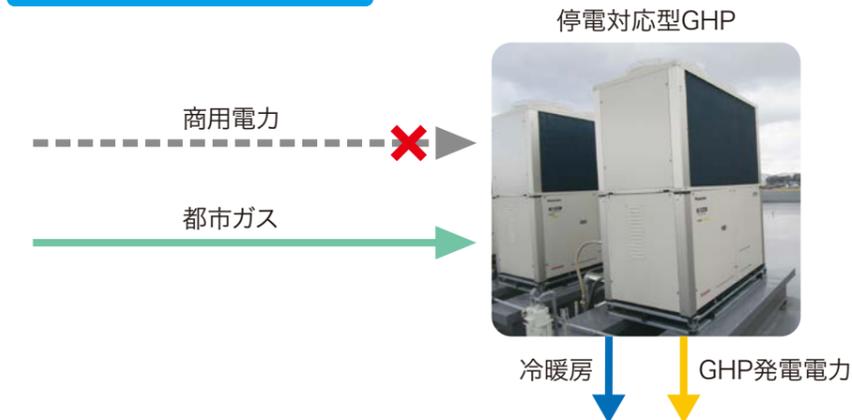
補助金額：17,742千円(補助率1/2)

災害時の設備用途：[発電] 1Fロビーコンセントへ給電、空調機へ給電
[空調] 1F及び2F共用部の空調

対象施設	避難所面積	供給方式
地方公共団体施設	1,520㎡	中圧

災害時にも貢献する施設の役割とエネルギーシステム

停電時の設備活用イメージ



避難スペース(一例)

1Fロビー



2F共用部



など

事業者様の声

補助金を用いた設備導入の経緯と効果

山陽小野田市 総務課 田島 正秀 様

現在使用中の空調機の更新時期が近づいている中で、ガス会社から補助金を活用した提案を受けました。既存と同じ設備への更新ではなく、停電時に稼働できるようになるのは大きなメリットでした。

本施設は山陽小野田市役所の本庁舎であり、災害が発生した際には災害対策本部を設置する災害対策拠点として、本市の地域防災計画において位置付けられています。また、罹災証明の発行業務や災害対応業務を行う場所としても利用されることから、停電時にも空調やコンセントを利用できる設備を導入することとしました。ガス配管は耐震性能を有しているため災害に一定の信頼性があるので、今回は停電対応型の都市ガス設備を導入することに決めました。

災害時にも避難所等で活用可能な設備等



空調



コンセント

協定概要

本施設は山陽小野田市役所の本庁舎であり、災害が発生した際には災害対策本部を設置する災害対策拠点として本市の地域防災計画において位置付けられています。今回、停電対応型の都市ガス施設を導入したことで、停電時にも空調やコンセントを利用できる計画となっております。